

令和7年度（2025年度）プログラミング教育研修実施要項

1 目 的

小・中学校におけるプログラミング教育の目的等を理解し、専門的なプログラミングに関する講義や実技等をとおして、学習指導要領の趣旨に沿った問題解決的な題材設計を行うことができる授業実践力の育成を目指す。

2 対象者

熊本県内（熊本市を除く）の公立小・中学校・義務教育学校・特別支援学校に在籍する教諭・講師等

3 研修日時・会場

（小学校向け）

第1回 令和7年（2025年）7月30日（水）10:00～16:00

会場：熊本高等専門学校 熊本キャンパス（定員15名）

第2回 令和7年（2025年）8月18日（月）10:00～16:00

会場：熊本高等専門学校 熊本キャンパス（定員15名）

第3回 令和7年（2025年）8月19日（火）10:00～16:00

会場：熊本高等専門学校 八代キャンパス（定員15名）

（中学校向け）

第1回 令和7年（2025年）6月 9日（月）10:00～16:00

第2回 令和7年（2025年）8月20日（水）10:00～16:00

第3回 令和7年（2025年）9月 1日（月）10:00～16:00

会場：すべて熊本高等専門学校 熊本キャンパス（定員各15名）

4 研修内容

（小学校向け）

○第1～3回「電気と私たちの暮らし」（第6学年「理科」担当者向け）

- ・マイクロビットを活用した電気の利用学習【6年理科 発電と電気の利用】
- ・触ったら光るLED装置の製作と授業への活用
- ・製作した装置を授業で効果的に活用する方法
- ・授業設計・ワークシート作成 等

※1回～3回は同一内容です

（中学校向け）

○第1回「双方向性のあるコンテンツのプログラミング①」（技術科担当者向け）

- ・オンライン対戦ゲームの開発と応用（Smarluby 使用）
- ・クライアント/サーバ通信、メッセージ送受信等の基礎と応用
- ・授業設計・ワークシート作成 等

○第2回「双方向性のあるコンテンツのプログラミング②」（技術科担当者向け）

- ・プログラミングの基礎（Python）
- ・WebAPIを活用したプログラミング（Google Colaboratory 使用）
- ・授業設計・ワークシート作成等

○第3回 「エネルギー変換」 (理科・技術科担当者向け)

- ・Tinkercad による電子回路の設計
- ・電子回路・センサ活用プログラミング
- ・水分センサで土壌の乾燥を計測
- ・授業設計・ワークシート作成 等

5 研修申込方法他

- (1) 申し込みは以下の URL や QR コードより申し込んでください。

申し込み締切り 6 月 3 日 (火)

- (2) 研修受講決定後、研修の詳細については、県立教育センターより受講者本人宛に連絡します。
- (3) 旅費に関しては主催者側で負担いたします。なお、旅費額の調査は別途行います。



<https://forms.office.com/r/RjBy0zQdsP>